

10³

ten three

10×10×10センチメートルの贈りもの

松本 研一
小牟禮 尊人
今中 隆介
安藤 康裕
山岡 惇
熊谷 晃
安藤 郁子
森 香織
井本 真紀
浦中 廣太郎
落合 里麻
佐々木 響子

2017. 3.14 (Tue) - 3.26 (Sun) 10:00 - 19:30

美大サテライトセンター(フォンテAKITA 6階) 入場無料



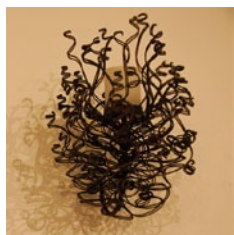
松本 研一【家具】



小牟禮 尊人【ガラス】



今中 隆介
【プロダクトデザイン】



安藤 康裕【彫金】



山岡 惇【木工】



熊谷 晃【漆】



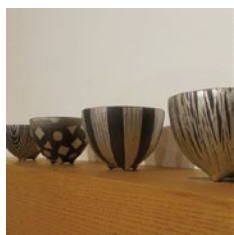
安藤 郁子【陶芸】



森 香織【染色】



井本 真紀【ガラス】



浦中 廣太郎【彫金】



落合 里麻【木工】



佐々木 響子
【プロダクトデザイン】

※ 画像は実際の展示作品と異なる場合があります。

ten three

「私たちに関わってくださる皆様に何か記念になる贈り物を…」
今回のテーマ「ten three」は秋田公立美術大学の支援者への「贈り物」から始まりました。そもそも人はなぜ贈り物をするのか、秋田で贈る意味とは、贈られる人の充足感とは。「贈り物」という一言から広くて深い可能性が広がります。制作者ごとに異なる価値観、素材や技法により生まれた作品を、外形は同じ10cm×10cm×10cmの立方体に納めてシリーズ化することで仮想ブランド「ten three」としました。



美大サテライトセンター

〒010-0001 秋田市中通二丁目8-1 フォンテAKITA 6階

3.14 (Tue) - 3.26 (Sun)

開館時間 10:00 - 19:30

入場無料

TEL.018-893-6128

湧水地点

yusui chiten とは

秋田公立美術大学「ものづくりデザイン専攻」では、土地の歴史が育んだ自然・風土・文化を再解釈することにより、現代から未来に向けて人と人、人と自然が豊かな関係を築く際の一助となるものづくりを目指しています。

「湧水地点」とは、地域で生活を支えている湧水のように文化の新たな発信地点でありたいという考えから名付けた、本専攻の研究成果を共同発表する場です。

発表展の構成は今回のテーマである「ten three」作品と個人研究作品の2部で構成されています。

各教員の個性や多様な価値観が皆様の心に届きましたら幸いです。

もてなしの眼差し



自然、文化、風土を再解釈する
多様性の把握ともてなしの眼差し
そこに形、機能、目的を与える

規格化、均質化と対局に人々の身振り眼差しは多様である

使用感の充足